

アイリスLetter



2014年11月28日発行
第7号
広島女学院中学高等学校

保護者の皆様へ

11月も終わり今年も1カ月を残す頃となりました。年間で最も行事の多い2学期ですが、修学・研修旅行、遠足、文化祭と各行事を無事に終わられたことを嬉しく思っています。特に文化祭におきましては、生徒たちの各分野での活動や発表はもちろんのこと、PTAの皆様のご協力によるバザーやお父様方の活動も加わって、例年以上のお客様をお迎えして成功裡に終わることができましたことを感謝しております。

さて、秋の行事の中でもう一つの大きな行事が11月のキリスト教強調週間でした。毎年主題講演と各学年別の多彩な活動・講演が行われます。(詳しい内容は生徒たちに配っておりますテキスト「かかわらなければ」に載っておりますのでご覧ください。)

今回の主題講演はシンガーソングライターの沢知恵さんによるコンサート形式で、一般の曲も含め、彼女のオリジナル作品をご自身の弾き歌いとお話で披露してくださいました。

彼女のご両親は牧師をしておられました。30年近く前のことですがこの週間にお二人とも講演者としてお招きしたことがあり、国や民族、文化の違いを超えて神のゆるしのなかで人と人が関わることを教えていただいた印象があります。沢知恵さんは、元ハンセン病患者で瀬戸内海の療養所「大島青松園」におられた詩人の塔和子さんと親交がありました。その詩に沢さんが作曲した曲も披露されました。詩のことばの放つ感性の素晴らしさ、メッセージとその人生の重みとが歌声を通して深く心に伝わりました。病の苦しみのみならず、病気による厳しい差別の故に本名さえ名乗ることを許されず、社会から隔離された人生。しかしそこから生まれる詩は誰の心にも届くやさしさを持っています。「胸の泉に」と題された詩は、人とかかわることで、愛しさ、親しさ、甘い思いやさびしさを知り、一方かかわることで幸や不幸を味わうことが語られます。しかし、『何億の人がいようとも かかわらなければ路傍の人 私の胸の泉に 枯れ葉いちまいも 落としてくれない』と結ばれます。

沢さんは今回の主題聖句「あなた方に新しいおきてを与える。互いに愛し合いなさい。私があなた方を愛したようにあなた方も互いに愛し合いなさい。」(ヨハネ13章34節)の中の「愛する」という言葉を「かかわる」に置きかえて朗読され、かかわることは愛することであることを強く語られました。強調週間の最終日に生徒代表による感想が発表されましたが、今年もこれらの出会いの中から生徒たちの心に大きな深まりと成長を感じることが出来たことを嬉しく思いました。

(校長)



2014年度 中高合同文化祭

心配されていた天候も回復して、当日は用意していたパンフレットが、お昼には足りなくなってしまうほど多くのお客様に恵まれました。今年度のテーマ「FANTASY」は、文化祭を女学院という1冊の大きな絵本にしたいという想いが込められています。

中学卓球部の卓球台解放が、前日の雨のためできなくなり申し訳なかったのですが、礼拝をともにし、吹奏楽部によるファンファーレで幕開けした文化祭は、クラブ、委員会、HR、いずれの発表も、女学院の良き伝統のなかにも新たな文化の香り漂う1日となりました。ホールでは日々の練習の成果、グラウンドでは美味しそうな匂い、体育館では白熱した試合や華麗な演技、校舎内ではたくさんの素晴らしい作品の数々など、まさに学校が“FANTASY”という名の大きな絵本に仕上がりました。そして、日常とは違う生徒の様々な顔と働きにとっても心が動かされました。

また、PTAの皆さんや同窓会の方々にも文化祭を盛り上げていただきました。準備から最後の片づけまで色々ご協力いただいたPTAのお母さん方、お父さん方の存在を心強く感じました。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。今回の文化祭での気づきを生かし、更にパワーアップした文化祭を行えるように、女学院生が一丸となって創り上げていきたいと思っています。最後に、好評だった生垣の装飾パネルをご希望の方は、中学生徒会顧問までご連絡ください。

(高校生徒会顧問)

PTAバザー報告

本年度11/2中高合同文化祭 PTA バザーは、心配されていた天候も回復し、盛況のうちに終了することができました。保護者の皆様のご協力



に、心より感謝申し上げます。また、備品の準備や片づけ等、縁の下で力強く支えてくださいました技術職員の皆様、印刷物作成ほか様々な調整をしてくださいました事務職員の皆様、そして校長先生を筆頭に、生徒の役割分担や会場設営などをご指導くださいました教員の皆様に、心より感謝申し上げます。

このような陰日向の努力と、ご家族・ご友人等の来場された皆様の期待感が、雨雲を晴らし会場にたくさんの笑顔を咲かせたように感じます。

来年度も女学院らしい温かい雰囲気、教職員・生徒・保護者の三位一体で創り出せるよう、PTA役員を中心に働いてまいりたいと存じます。

(PTAバザー担当副会長)

キリスト教強調週間 (11/17~22)

今年のキリスト教強調週間は、主題講演に沢知恵さんをお迎えして「かかわらなければ」というテーマで実施しました。特別プログラムの学年別活動も含め、とても充実した1週間でした。



主題講師：沢 知恵さん（プロフィール）
1971年生まれ。日本、韓国、アメリカで育ち、3歳からピアノを弾く。

東京芸術大学楽理科在学中に歌手デビュー。最新作〈谷川俊太郎をうたう〉など26枚のアルバムを発表。第40回日本レコード大賞アジア音楽賞受賞。

(元ハンセン病患者の方々へのクリスマスカード作りでは)つらい過去を背負っていらっしゃる方だから、相手がこんなことを書いたらどう感じるかとか、これを書く元気になってもらえるかとか、相手と自分の立場や、相手の気持ちをこんなに考えて、手紙を書いたことはなかったので、すごく楽しかったです。……初めてのキリスト教強調週間、いろいろな人のさまざまな思いを受け取って心がいっぱいになりました。

(閉会礼拝 1-3 S・Mさんの感想より)



(中 1 : クリスマスカード制作の様子)

最後に、元ハンセン病患者、塔和子さんの詩に、沢さんが曲をつけて歌われた「胸の泉に」を以下に紹介します。

かかわらなければ
この愛しさを知るすべはなかった
この親しさは湧かなかった
この大らかな依存の安らいは得られなかった
この甘い思いや
さびしい思いも知らなかった
人はかかわることからさまざまな思いを知る
子は親とかかわり
親は子とかかわることによって
恋も友情も
かかわることから始まって
かかわったが故に起こる
幸や不幸を
積み重ねて大きくなり
くり返すことで磨かれ
そして人は

人の間で思いを削り 思いをふくらませ
生を綴る
ああ
何億の人がいようと
かかわらなければ路傍の人
私の胸の泉に
枯れ葉いちまいも
落としてはくれない

(宗教教育委員会)

保健室だより (7)

朝晩冷え込む季節になりました。保健室にも風邪を引いて来室する人が増えています。風邪を引いていても無理して登校し、1時間目に熱を計ったら発熱していて早退、という人もいます。体調の悪いときはしっかり休み、回復してから元気に登校しましょう。

インフルエンザは例年、空気が乾燥する冬の時期に流行します。インフルエンザが流行する1月頃までに抗体をつけておくためには、12月中旬頃までに予防接種を済ませておくといいでしょう。また、普段から体力をつけ、十分な睡眠や栄養バランスがとれた食事を心がけることも大切です。今年も残りわずかですが、元気に過ごしましょう。

事を心がけることも大切です。今年も残りわずかですが、元気に過ごしましょう。
(保健室)



心の健康 (7)

今年も最後の月となりました。寒さが増し、体調を崩しやすくなっています。期末テストや成績に一喜一憂し、クリスマスや年末年始の行事の多忙さに心のバランスを崩しそうです。

良いこともあります。家庭生活の時間が長くなる冬は、親子と一緒に家事や行事を具体的にこなして



いく中で、親の思いや生き方を子どもに伝えていく絶好のチャンスです。親の姿勢に、子どもは家庭の中にホッとする暖かさを感じとるでしょう。そして家族と過ごした暖かさを心の底に沈めて成長していくことでしょう。冬の家の中にはそういうチャンスが沢山あります。

(カウンセラー)

讚美歌コンクール (中学) 開催のお知らせ

12月18日(木) 9時45分～12時30分、ゲーンズホールにて中学讚美歌コンクールが開催されます。この時期、生徒たちの一生懸命練習する歌声が学校中に流れ、クリスマスを迎える女学院の風物詩となっています。

なお、ホールの収容人数に限りがあるため、**参観は中3の保護者の方に限らせていただいております。**またお子様連れ、写真・ビデオ撮影、発表中の出入りはご遠慮いただきますようお願いいたします。生徒たちのための大切な行事であることをご理解いただき、ご協力をよろしく願います。

(宗教教育委員会)

クリスマス献金のお願い

キリスト教の教会では、礼拝の中で神様への感謝のしるしとして献金を捧げます。女学院でも、毎年クリスマス礼拝で神様から与えられた恵みを感謝し、その恵みを“隣人”と分かち合うために「クリスマス献金」を捧げ、被災地を含め、国内外でさまざまな助けを必要としている人々のために働く団体や施設に寄付いたします。2学期最後の週に、礼拝委員(中学)、宗教委員(高校)が呼びかけますので、趣旨をご理解の上、ご協力いただければ幸いです。

(宗教教育委員会)



女学院クリスマスのご案内

今年はブラジルの絵本『クリスマスに咲いたひまわり』を、原文のポルトガル語と日本語で朗読します。下記のように開催しますので、お誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

記

日 時：2014年12月20日(土)
18:00～19:30(17:30開場)

場 所：中高ゲーンズホール

説 教：武田真治牧師

(日本キリスト教団広島教会)

協 力：高校音楽選択生徒有志(聖歌隊)

中学YWCA部(ハンドベル)

高校放送部(朗読)

K・Sさん(朗読)

高校YWCA部(聖書朗読・受付)

高校宗教委員(司会)他

(宗教教育委員会)

広島女学院メサイア演奏会のご案内

戦後より長く続けられてきた恒例のメサイア演奏会を、下記のように開催します。救い主イエス・キリストの生涯とその意味を音楽で綴ったヘンデルの名曲「メサイア」(曲中のハレルヤが有名)を、どうぞ在学中に一度は生徒の皆さんとご一緒にお聴きください。

オーケストラと合唱には中高大の生徒・学生が多数参加します。また、保護者・卒業生・教員も多数協力出演されます。皆様、お誘い合わせの上ご来場ください。

日 時：12月23日(火)
17時開場、17時30分開演

場 所：ゲーンズホール

出 演：佐々木有紀、藤井美雪、

頃安利秀、折河宏治(以上独唱)

広島女学院メサイア・オーケストラ、

広島メサイア合唱団、

星野晴夫(指揮)



入場料：無料

※小学生以下のお子様には託児室があります。

※駐車場はありませんので、お車での来場は
ご遠慮ください。

(メサイア実行委員)

高2英語 夏休みの課題優秀作品

高2英語表現の授業では、毎年夏休みに英語オリジナル作品制作の課題を出しています。英語を200語以上使い、自分のオリジナルの英語作品を作るというものです。

今年も創意工夫に富む作品が多数できあがりました。文化祭での展示をご覧になられた方も多いと思います。英語科全体で審査をした結果、最優秀賞、優秀賞が下記の通り選ばれました。

【最優秀賞】

(2-A) O・S

【優秀賞】

(2-A) I・A T・A

(2-B) K・S M・M

U・H

(2-C) M・Y Y・M

Y・S

(2-D) N・N O・N

Y・Y

(2-E) A・N Y・K

Y・M

生徒の活躍

《中学》

◇中学新体操部

※平成26年度広島市中学校新人新体操大会

団体：Aチーム 1位

Bチーム 2位

◇個人の活躍

※第68回全日本学生音楽コンクール

ピアノ部門中学校の部大阪大会

第2位 M・M (3-2)

※中学生の税に関する作文・習字

【広島市市長賞】

H・C (1-1)

【中国納税貯蓄組合連合会長賞】

K・K (1-5)

【広島東納税貯蓄組合会長賞】

T・A (1-1)

《高校》

◇高校卓球部

※第60回広島県高等学校新人卓球大会

団体：5位

(A級の部で選抜大会の出場権獲得)

◇高校新体操部

※平成26年度広島県高等学校新人新体操大会

団体：2位

個人：2部ボール

Y・K (1-E) 1位

2部クラブ

K・M (2-A) 1位

◇高校新聞部

※第14回中国新聞みんなの新聞コンクール

学校新聞部門 入選入賞

◇個人の活躍

※第62回青嵐杯高校生英語スピーチコンテスト

第3位 M・A (1-E)

本戦出場 I・H (1-B)

※第12回広島県高校生英語スピーチコンテスト

大賞 C・Y (2-D)

審査員特別賞 K・S (2-B)

※2014年中国地方韓国語スピーチ決戦大会出場

S・R (2-A)



《中高》

◇中高吹奏楽部

* 第 52 回中国中学校・高等学校吹奏楽
まつり in さくらぴあ
最優秀賞 廿日市市教育委員会賞

※「生徒の活躍」について

この欄は、部活動・同好会の大会・試合結果等を掲載しています。個人については主催団体より学校に直接報告があったものを中心に、個人の報告によるものを載せています。報告は担任を通じて書面でお寄せ下さい。内容検討の上、掲載いたします。

教職員の動向

○11月3日に数学科の國岡健太郎先生のご家庭に男児が誕生されました。おめでとうございます。優(ゆう)くんです。ご成長の上に神様の豊かな祝福をお祈りします。



今月の聖句

「あなたがたに新しい掟を与える。互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。」(ヨハネ 13:34)

(聖書科 I. Y)



12月行事予定

1	月	
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	期末テスト(高3) 1限8:55~ 期末テスト(高1) 中1・2・3高2 4~6限土曜授業
6	土	振替休日(文化祭)
7	日	
8	月	期末テスト(中3、高2) 1限8:55~
9	火	(中1・2) 1限8:55~ 15分休憩
10	水	1限8:55~ 15分休憩
11	木	1限8:55~ 15分休憩 高3自宅学習日
12	金	自宅学習日(中1~高2) 高3テスト返却 1限8:40~
13	土	
14	日	
15	月	テスト返却(中1~高2) 1限9:00~
16	火	1限8:55~ 高3特別時間割 高3期末テスト素点確認
17	水	特別時間割 1限8:55~ 期末テスト素点確認(中1~高2) 高校性教育
18	木	Ⓜ 讚美歌コンクール 1限8:55~ 高3自宅学習日 献血活動
19	金	1限8:40~ クリスマス礼拝リハーサル 面接・補習
20	土	終業の日 クリスマス礼拝 女学院クリスマス
21	日	
22	月	
23	火	天皇誕生日 マイア
24	水	
25	木	クリスマス
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	